

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2016-2017

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
■会長/木下 福郎 ■幹事/細井 俊男 ■会報・雑誌・広報委員長/木村 猛
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



人類に
奉仕する
ロータリー

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com 2016-17年度 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

職場例会

於:天狗缶詰(株) 三河工場見学

第1195回

2016年10月11日(火) 晴 第13回

～経済と地域社会の発展月間/米山月間～

出席 会員55名(出席率算入人数40名)
出席28名 出席率70.00%
前々回補填率91.84%(9月27日分)

会長あいさつ

会長 木下 福郎さん

皆さま、本日は朝早くから遠方までありがとうございました。今年、出来るだけご家族の方にも参加していただくという事で、伊藤圭一さんの天狗缶詰さんを見学させていただきました。

今、工程を拝見させていただいて、非常に大変な作業だと実感しました。伊藤名誉会長もロータリーではニコニコされていますが、会社では非常に厳しくやって見えるという事もよく分かりました。

私の会社の話ですが、先日、来年の新卒者の入社試験を行いました。高卒の方については、筆記試験と面接と「地震」という題で作文を書いてもらいました。私は、今の若い人というのは、ポケモンGOをやって、自分の事しか考えていないという風に勝手に思っていたのですが、みんなが書いてくれた作文を読んで少し驚きました。熊本地震の時は、募金運動をやりましたと複数の人が書いていたり、日本は地震の国なので、被災した人を助けるのは当然の事だとみんな書いていました。

今の若い人もしっかりしていて、書いてある事を見ると、本当にロータリー活動の様な事が書いてあったので、私は非常に嬉しくて、日本もまだまだ大丈夫だと思いました。ただ、我々には経験があり、色々な事を実践しています。高校生に負けない様に、更に頑張って日本を元気にしなければと思いました。



幹事報告

幹事 細井 俊男さん

1. 次回10月18日(火)は例会変更で、22日(土)、23日(日)にワールドフードふれ愛フェスタを行います。参加されない方もメーカーは特に必要ございませんので、お間違いの無いようお願い致します。

ニコボックス

- ◆本日は職場例会(天狗缶詰工場見学)です。伊藤圭一さんお世話になります。

伊藤 圭一さん 坂田 信子さん 東山 直史さん
犬飼りさ枝さん 川瀬 悟さん 三浦 隆さん
細井 俊男さん 日下智重子さん 久米 伸治さん
小野 雅之さん 宮崎 良一さん 本多 利郎さん
中西 芳子さん 三島多恵子さん 森田敏二さん
安藤 修さん 三浦 和人さん 大橋さなえさん
長尾 浅吉さん 木下 福郎さん 中村 勝さん
朝比美和子さん 山本 郁矢さん 小嵐 招啓さん
大平 明子さん 算 恵理さん 鈴井 一博さん

本日合計 49,000円 累計 660,500円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

天狗缶詰(株)三河工場見学

会長 伊藤 和彦さん

今日はようこそお出でいただきました。この辺りは、全国7割のうずらの産地でございまして、産地の真ん中にこの工場はあります。一応、うずら卵のレトルトパウチや缶詰が50%近いシェアでございまして、全国で2社しか作っていないので、意外とまあまあな商売をさせていただいております。

昔は10数社あったのですが、非常に厳しい市場でして、採算の合う会社が無くなってきてまして、ここも一昨年まで赤字工場でしたが、他が全部廃業してしまい、2社だけになったので、この1~2年は少し採算が合うようになりました。全社の売上の最大の商品はこのうずら卵でございまして、14%位の売上となりますが、他にも色々な物を作っておりますので、ぜひ資料をご覧ください。



うちの得意先は、食品会社さんが半分で、もう一度加工するという所が得意先でございます。市販向け商品はほんの数%ありますが、うずら卵とかマッシュルームとか銀杏等は、ほとんどの会社のOEM、委託製造です。コンビニやスーパーには、ここで作ったものが色々な会社のブランドで並んでおります。また、日本全国のセブンイレブンのお弁当に入っているうずらの卵の半分までは、うちの商品です。

最近一番多いのは、なとりという会社が、味付けのうずら卵をコンビニで売っています。このように、もう一度加工される所が得意先なので、天狗の缶詰はどこを探してもありません。学校給食も大きな得意先です。また、フルーツは、全世界で一番安くできる所で、天狗ブランドを作ってもらっています。桃は中国とギリシャと南アフリカで作っております。中国が一番安く、品質が良いのは南アフリカ、その中間がギリシャです。ユーザーさんが求める品質の桃をそれなりの値段で作る事ができます。

みかんやパイナップルなどフルーツ類も結構扱っております。もう一つの工場では、みつ豆用の寒天を作っております。うちの営業マンが、みつ豆用の寒天を売りに行きますと、学校給食でも喫茶店でも、みつ豆には必ずみかん、パイン、桃、チェリー等を入れるものですから、ついでにフルーツの缶詰も売ってこいという事で、全世界で一番安くできる所で作らせる事にしましたら、最近では寒天の数よりフルーツの数の方が沢山売れるようになりました。

フルーツは、1年間に何ケース売るかを全営業所で集計して、1年分発注しますので、みかんのシーズンが終わると1年分の何十万ケースがここに入ってきますが、1年掛かって0になるわけです。パインもたけのこも他も同様ですので、配送センターは常にいっぱいになります。年商の割には、ものすごく在庫が多いのでびっくりされます。昔は問屋さんが持ってくれましたが、今はかんぱん方式で持ってくれませんので、このような形になっております。以上が会社の特徴です。

賞味期限と消費期限の違いについてですが、賞味期限というのは、期限を過ぎてても多少は大丈夫です。大体7~8割に設定してあり、実際に10ヶ月保つものは7ヶ月や8ヶ月の賞味期限ですので、過ぎてすぐに腐るとか、腹痛を起こす事はありません。2~3日しか保たないものが消費期限なので、過ぎたら絶対に食べないでください。缶詰は賞味期限ですのでお間違いの無いようにしてください。

何かご質問がありましたら、どうぞ。

Q. 時期によってうずら卵の栄養価は下がったりしますか？

A. ほとんど差はありません。ただし、夏は水ばかり飲むので、卵が小さくなります。コンピューター選別により画素数で大きさを選別していますので、お買い求めになる天狗の商品の粒は全て揃っております。大き過ぎるもの、小さ過ぎるものは全て省いております。テレビの取材が時々ありますが、コンピューター選別の所は、絶対に撮らせません。また、この工場で見ただいたものは、ほぼ全て天狗オリジナルの機械ばかりです。

Q. うずらの生産者は、何社位ありますか？

A. 全国で50数社切る位で、愛知県内と地方では30社を切る位です。うずらは10日で9個位の卵を産みます。

Q. 卵は全数買上げですか？

A. はい。14社全数買上げですから、お盆休みでもお正月でも買上げます。

第1197回例会(10月25日)のご案内
外部卓話

■天狗缶詰(株) 三河工場見学





■豊川稲荷

